使用者　　　　　　　　　　　（以下、「甲」という）と労働者（以下「乙」という）は以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

|  |  |
| --- | --- |
| 雇用形態 | パートタイム従業員 |
| 雇用期間 | 1. 期間の定めなし 2. 期間の定めあり   （　　　　年 　月　　日　～　　　　年　　月　　日まで　）   1. 更新上限の有無（無・有（更新　 回まで） |
| 就業場所 | 雇入れ直後：　　　　　　　　　変更の範囲： |
| 業務内容 | 雇入れ直後：　　　　　　　　　変更の範囲： |
| 就業時間 | 時　　　分から　　　　　時　　　分まで |
| 休憩時間 | 時　　　分から　　　　　時　　　分まで |
| 所定時間外労働 | 有　・　無 |
| 休日 | 土・日・祝・その他（会社カレンダーによる） |
| 賃金 | 1. 給　料（時給　　　　　円）　交通費（　　　　　　　円） 2. 支払日（毎月　　　日締　　　日払い） 3. 昇　給（年　　回：　　月と　月） |
| 賞与・退職金 | 賞与：　　　　　　　　　　　退職金： |
| 相談窓口 | 担当者　　　　　　　（連絡先　　　　　　　　　　　） |
| その他 | 以上の他は、当社就業規則による。 |

以上の合意を証するため本契約書を２通作成し、甲乙の両当事者記名捺印のうえ、各１通を保管する。

【労働契約法に定める同一の企業との間での通算契約期間が５年を超える有期労働契約の締結の場合】

本契約期間中に会社に対して期間の定めのない労働契約（無期労働契約）の締結の申込みをすることにより、本契約期間の末日の翌日（　年　月　日）から、無期労働契約での雇用に転換することができる。

この場合の本契約からの労働条件の変更の有無（　無　・　有（別紙のとおり）　）

【有期雇用特別措置法による特例の対象者の場合】

無期転換申込権が発生しない期間：　Ⅰ（高度専門）・Ⅱ（定年後の高齢者）

Ⅰ　特定有期業務の開始から完了までの期間（　　　年　　か月（上限10年））

Ⅱ　定年後引き続いて雇用されている期間

　 　 年　　 月 　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （甲） | 名称 |  |
|  | 事業主氏名 | ㊞ |
| （乙） | 氏名 | ㊞ |